

乳房の手術を受けられる患者様へ

乳房全切除術バス（2日前入院）【36103-05】

患者氏名： _____様 入院病棟： _____病棟 主治医： _____受け持ち看護師： _____ No.1

日付	/		/		/	
入院日数	1日目		2日目		3日目	
イベント	入院日		手術前日		手術当日：手術前 手術当日：手術後	
目標 毎日看護師と評価します	☐ 手術を受ける身体の手準備が整っている ☐ 処置について理解できる				☐ 体温・血圧・脈拍など身体状況が正常値で経過する ☐ 安静（手術後の身体の安静、手術した側の腕の安静）の必要性が理解できる ☐ 異常な出血がない	
活動範囲	☐ 特に制限はありません				☐ 手術までなるべくお部屋でお過ごしください ☐ 病棟外へ行かれる時は声をかけてください ☐ 翌日の回診までベッド上安静です ☐ 体の向きを定期的に変えていきます（床ずれ・肺炎防止）	
食事 飲水			☐ （ ）時以降は食べることができません （水・お茶・スポーツドリンクは可） ☐ 内服は（ ）までです		☐ 食べることはできません ☐ （ ）時まで、水・お茶・スポーツドリンクは飲めます ☐ 飲んだり食べたり出来ない時間に口が渴いた場合はうがいをしてください	
清潔			☐ 必ずシャワー浴をしてください		☐ タオルで体を拭くことができます	
排泄					☐ 尿の管が入ってきます	
ケア					☐ 7時 便を出す座薬をします ☐ 手術前に点滴を始めます（ 手） （2番目以降の方） ☐ 時計・入れ歯・指輪・眼鏡・コンタクトは外します 色がわからなくなるためお化粧はできません ☐ （ ）時頃、歩いて手術室に行きます ※場合によってはベッドで行きます	
検査	☐ 手術する側の腕の太さを測定します ☐ 手術する側の脇の毛を確認します ☐ 手・足の爪にマニキュアをしていないか確認します					
説明 指導	☐ （ / ）（ ） 時 ※医師から手術について説明があります ☐ 看護師から手術前後の処置について説明します		☐ 麻酔科の医師、手術室の看護師の訪問があり、手術についての説明をします 時間がわからないのでなるべくお部屋でお過ごしください		☐ 手術後ご家族へ医師から説明をします ☐ 深呼吸をし、痰を出しましょう ☐ 痛みや不快な症状は我慢せずお知らせください 鎮痛剤を使用し、苦痛を軽減できるようにします	

注）現時点で考えられる予定であり変更になることがあります

乳房の手術を受けられる患者様へ

乳房全切除術バス（2日前入院）【36103-05】

患者氏名： _____ 様 入院病棟： _____ 病棟 主治医： _____ 受け持ち看護師： _____ No.2

日付	/	/	/ ~ /	/ ~ /	/
入院日数	4日目	5日目	6日目	7～8日目	9～14日目
イベント	手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4～5日目	退院
目標 毎日看護師と評価します	☐ 全身状態と創部に問題がない ☐ 手術した側の腕の安静の必要性が理解できる ☐ 歩行ができる	☐ 全身状態と創部に問題がない ☐ 手術した側の腕の安静が理解できる	☐ 痛みをコントロールできる ☐ 退院後の生活の注意点が言える	☐ 痛みをコントロールできる ☐ 感染（創部の化膿・発熱）がない ☐ 退院後の生活の注意点が言える	☐ 痛みをコントロールできる ☐ 感染（創部の化膿・発熱）がない ☐ 退院後の生活の注意点が言える
活動範囲	☐ 最初の歩行は看護師と一緒にいきます ☐ 術後3日目までは手術した方の腕を横に広げないようにしましょう			☐ リハビリ開始（ / ） ☐ 退院まで平日は毎日リハビリがあります ☐ 土日のご自身でリハビリをお願いします（リハビリの先生から土日のメニュー用紙をもらいます）	
食事 飲水	☐ 6時から水分をとることができます ☐ 昼食から食事・内服再開となります				
清潔	☐ タオルで体を拭きます ☐ 洗髪の介助をします	☐ シャワー浴ができるのは管が抜けてからになります 管があっても下半身のみシャワー浴することができますので、 看護師に方法を確認してください 		☐ 管が抜けた後は全身シャワー浴が可能です 	
排泄	☐ 尿の管を抜きます 	退院基準：手術後、合併症なく日常生活に戻ることができる			
検温					
ケア	☐ 心電図モニターを外します ☐ 痛みが続く場合は、内服鎮痛剤を処方します ☐ 点滴の針を抜きます			☐ 4日目以降、排液の量が50cc以下になったら管を抜きます	
検査	☐ 採血・レントゲン検査があります 				
説明 指導	☐ 痛みや不快感は我慢せずお知らせください ※鎮痛剤を使用し、苦痛を軽減できるようにします			☐ 退院が近くなりましたら、退院後の生活の注意点と、該当する方にリンパ浮腫予防指導があります ☐ 退院に外来で医師より病理結果の説明があります 	

注）現時点で考えられる予定であり変更になることがあります